

東京2020パラリンピック競技大会 会場計画の再検討の状況(その3)について

- 9月5日(月)に、リオ・デ・ジャネイロで開催されたIPC理事会において、組織委員会がパラリンピック競技大会の会場計画について報告した。
- 本年4月のIPC理事会において、引き続き国際競技連盟(IF)、IPCと調整することとしていた2競技2種別のうち、1競技1種別の会場について承認を得た。

1 今回の理事会において報告し、承認を得た競技会場【1競技1種別】

競技(種別)	立候補ファイル からの変更先	検討の視点
5人制サッカー	青海(※)	オリンピックで使用するスケートボード、スポーツライミングの会場を活用

※東京2020オリンピック大会のスケートボード、スポーツライミングの会場予定地であり、12月のIOC理事会で正式に承認されることが前提。

2 引き続きIF、IPCと調整する競技(種別) 【1競技1種別】

自転車競技(ロード・レース)